

まちのキラリびと



防災の知識や技能を基に、
地域での防災力を高める活
動に取り組んでいます

敦賀市防災士会 事務局長

野田 栄一郎 さん

平時からの備えがいざという
きの減災につながる

大型災害が増える中、被害を抑えてい
くためには、公的機関の「公助」だけ
なく、自分の命は自分で守る「自助」、
地域での助け合い「共助」が重要です。

「防災士」は、公的機関を始めとする
団体と連携し、普段は地域での防災活動
の支援や平時からの防災意識の啓発を
行っています。この活動を全市民的に広げ
ていくため、本会は県内の市町に先駆け
て、平成26年に発足しました。

今までに、防災に関する出前講座、避
難所運営ゲーム（HUG）、災害図上訓
練（DIG）、そして災害訓練の協力な
どに携わってきました。また、定型的な
研修だけでなく、地区ごとの防災マップ
や避難時のマニュアル作成支援、避難訓
練などの実地訓練活動にも力を入れてい
ます。今後も、防災に関する啓発や地域
の防災力向上のためのサポートを続け
ていきたいと考えています。

災害が起こっていない時に「防災」と
いうと、実感がわかない方もいらっし
やるかもしれませんが、しかし、有時に慌
ても、落ち着いて対応することは困難で
す。そのためには、普段から一人ひとり
が防災について意識して行動し、地域で
支え合って活動する「防災」文化を広げ、
地域に根差し、地域から頼りにされる防
災士会を目指していきたいと思っています。

H29.2 避難所運営ゲーム
（粟野地区）の様子▶



▲R3.6 水防訓練参加の様子



▲R3.6 役員会の様子

まちの宝を発見！ つるが歴史遺産



敦賀風景ハツ乃詠

時代とともに移り変わる敦賀の名所

敦賀の名所と聞いて皆さんは何を思い浮
かべるでしょうか。氣比神宮、氣比の松原、
金崎宮：などでしょうか。しかし、現在観
光客でにぎわっているのはこれらの伝統あ
る名所だけではなくありません。赤レンガ倉庫
や人道の港敦賀ムゼウム、その他、グルメ
で有名なお店も今では立派な観光スポットになっ
ています。このように、一口に名所や観光地とい
っても、時代によって大きく移り変わっている
のです。では、まだ赤レンガ倉庫もムゼウムもな
い江戸時代に人々が訪れた名所はどこだったの
でしょうか。博物館にある「敦賀風景ハツ乃詠」
（以下、ハツ乃詠）という資料から見てみま
しょう。

ハツ乃詠は、狂歌師・柿谷半月が選んだ8つ
の敦賀の名所に狂歌や古歌などを添えた名所図
です。ここで紹介されている敦賀の名所は「金
ヶ崎帰帆」「金前寺晩鐘」「今橋夕照」「白鷺
松晴嵐」「花城落雁」「常宮夜雨」「栄螺々嶽
暮雪」「氣比宮秋月」です。「帰帆」や「秋
月」などは、中国の瀟湘八景に倣って付け
られたものと考えられます。今も名所として
挙げられる金ヶ崎や氣比神宮のほか、なか
には現在あまり観光地のイメージのない場
所までさまざまです。明治時代に入ると、
敦賀停車場や敦賀税関支署など、物珍し
い近代建築が名所に挙げられるようにな
ります。名所図や古写真を見て、かつて
の名所に思いをはせてみてはいかがでし
ょうか。

博物館ではこのほかにも、港や駅、敦
賀の町並みを写した古写真を紹介する
「古写真が語る敦賀―うつりゆく『大敦
賀』のまちなみ―」を8月6日（金）より開
催予定です。ぜひお越しください。（詳
しくは8頁をご覧ください）



案内人
学芸員 藤本 悠希

うつりゆく
名所を楽しんで
ください

広報担当者の つぶやき

我が家の庭には、たまに珍客が現れます。先日は、ど
こからか「サワガニ」さんが。近くには、きれいな水が流れる
ような水路や沢もないので、一体どこからやってきたのか不思議
です。でも水槽に入れて、眺めたり、エサをあげたりして子
どもたちも大喜び。こういう来客はいつでも大歓迎です。（K）

皆さんは夏と言えば何を思い浮かべますか？私は高校野球を
見ると、今年も夏が来たなあと感じます。7月8日開幕の高校
野球福井県大会に合わせて、総合運動公園野球場のスコアボ
ードが改修工事されました。球速表示も新たに追加されたので、
会場はより一層盛り上がっていることと思います。（M）